



2025 年 11 月 26 日

各 位

会社名 リケンNPR株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 前川 泰則
(コード番号: 6209 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経営企画統括部長 千代 英一
(TEL. 03-6899-1871)

当社グループの組織再編（会社分割）に関するお知らせ

当社は、当社の完全子会社である株式会社リケン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前川泰則、以下「リケン」）及び日本ピストンリング株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：高橋輝夫、以下、「NPR」）を吸収分割会社とし、当社を吸収分割承継会社とする会社分割（簡易分割・略式分割）を行うことについて、本日開催の取締役会において決議いたしましたのでお知らせします。

また、当社の完全子会社である理研熊谷機械株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役社長：小暮一行、以下、「熊谷機械」）、株式会社リケンキャステック（本社：新潟県柏崎市、代表取締役社長：阿部佳哉、以下、「キャステック」）、株式会社日ピス岩手（本社：岩手県一関市、代表取締役社長：伊藤國泰、以下、「日ピス岩手」）、理研商事株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本茂、以下、「理研商事」）を含めた組織再編（会社分割・商号変更）を行うことについても決議いたしましたので併せてお知らせいたします。

なお、本組織再編は、当社の完全子会社間において実施することから、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

I. 本組織再編の目的

当社は、第一次中期経営計画において、経営統合によるシナジー創出を掲げ、売上拡大とコスト削減の両面で様々な施策を検討、推進しております。そのような中で、当社グループとしてリケン、NPR両社の縦割りのビジネスラインを廃し、事業別に両社組織を再編することによってシナジー創出を一層強化して行くことが、統合による企業価値極大化のために最善であるとの認識のもと、2026 年 4 月 1 日に戦略事業単位の事業部体制による「事業持株会社」への移行および子会社の再編を行うことといたしました。本組織再編により、当社グループは、単位ごとにスピード感をもって積極的に事業の展開や拡充を進めてまいります。また、当社への戦略策定・統括機能の集約化によりグループ全体のガバナンスの強化・効率化を図ってまいります。

具体的には、以下の通りとなります。

●リケン及びNPR両社の営業・技術開発・コーポレート部門の当社への移管

- ・既に当社グループは、上記部門について従前よりリケン及びNPR両子会社との兼務という形で当社において統一組織を設置し、実質的な一体運営を進めてまいりました。本再編により業務全般について完全に当社に移管されることとなります。
- ・営業部門は、これにより両社の知見・強みを活かした効率的営業体制を構築するとともに、お客様に対する技術サービスやソリューションの提案を一層強化してまいります。
- ・技術開発部門は、これにより内燃機関関連の研究開発について知見を総合し、一層効率的・効果的な技術開発活動を強化するとともに、リソースを新製品・新技術分野に大胆にシフトし、適正な優先順位付けに基づく新製品開発を進め、事業化のテンポを速めてまいります。

- ・両社のコーポレート部門については、両社の機能を完全に当社内に移行・再編することにより、重複を廃し、より一層の効率化を進めるとともにガバナンス強化に向けた機能拡充を図ってまいります。

●事業部体制への移行

- ・当社グループの事業を、ピストンリング事業、舶用・産業用事業、精機部品事業、素形材事業、配管機器事業、半導体・エレクトロニクス関連事業の6事業に分け、事業部を設置し、戦略立案・意思決定等、スピード感を重視した機動的な運営を、関連部門と連携しつつ進めてまいります。
- ・また、各事業部は利益率や資産効率等、ROICを意識した事業運営を行う方針です。

●製造部門の当社子会社化

- ・製造部門については基本的に当社の直接の子会社とし、各事業部のリードの下で安心安全なものづくり、品質・生産性の改善、原価低減を追求した運営を行ってまいります。

●グループガバナンスの強化

- ・本組織再編を機にグループ内で統一感を持ったルール化を進めるとともに、当社が戦略・方針決定面で強くリードする変化に強い強靱で効率的なガバナンス体制を構築して行きたいと考えます。

II. 本組織再編の要旨

- ・上記「I. 本組織再編の目的」に準じて、具体的には、以下の通り再編を行います。
 - リケン ⇒ 会社分割後「株式会社リケンNPR新潟」(ピストンリング事業製造子会社に移行)
 - NPR ⇒ 会社分割後「株式会社リケンNPRプレジジョン」(精機部品事業製造子会社に移行)
 - 熊谷機械 ⇒ 会社分割承継後「株式会社リケンNPRプレジジョン埼玉」(吸収分割承継会社としてリケン熊谷事業所の精機部品事業を承継)
 - キャステック ⇒ 会社分割承継後「株式会社リケンNPRキャステック」(吸収分割承継会社としてリケン柏崎事業所の素形材事業を承継)
 - 日ピス岩手 ⇒ 会社分割承継後「株式会社リケンNPR岩手」(吸収分割承継会社としてNPRのピストンリング製造関連の資産等を承継)
 - 理研商事 ⇒ 会社分割承継後「株式会社リケンNPR商事」(吸収分割承継会社としてNPRの汎用製品等商社事業を承継)
- ・なお、会社分割を伴わない商号変更を含め、再編後のグループは、別表の通りとなる予定です。

III. 各社の概要

1. リケン及びNPRから当社への吸収分割

(1) 会社分割の概要

①本吸収分割の要旨

取締役会決議日	2025年11月26日(本件)
契約締結日	2026年1月29日(予定)
効力発生日	2026年4月1日(予定)

(注) 本会社分割は、分割会社であるリケン及びNPRにおいて会社法第784条第1項に規定する略式分割に該当し、承継会社である当社において会社法第796条第3項に規定する簡易分割に該当するため、各社とも、株主総会の承認を受けることなく本会社分割を行います。

②会社分割の方式

当社の完全子会社であるリケン、NPRを吸収分割会社とし、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

③会社分割に係る割り当ての内容

本会社分割において、リケン、NPRに割り当てられる当社の株式その他金銭等はありません。

④会社分割により増加する資本金の額

会社分割により増加する資本金の額ははありません。

⑤会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

⑥承継会社が承継する権利義務

リケン、N P R の営業・技術開発・コーポレート部門に関する資産、債務、契約その他権利義務を吸収分割契約書に定める範囲において承継いたします。

⑦債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来する当社及びリケン、N P R の債務について、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

(2) 分割当事会社の概要 (2025年3月31日現在)

	承継会社	吸収分割会社	吸収分割会社
(1) 名称	リケンN P R株式会社	株式会社リケン	日本ピストンリング株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区三番町8番地1	東京都千代田区三番町8番地1	埼玉県さいたま市中央区本町東五丁目12番10号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼CEO 前川泰則	代表取締役社長 (CEO兼COO) 前川泰則	代表取締役社長 高橋輝夫
(4) 事業内容	自動車関連製品、船用・その他の製品の製造・販売等を営む傘下子会社およびグループの経営管理ならびにこれに付帯または関連する事業	自動車部品及びその他産業用部品の製造・販売等	自動車関連製品、船用・その他の製品の製造・販売等
(5) 資本金	52億12百万円	86億27百万円	98億39百万円
(6) 設立年月日	2023年10月2日	1949年12月1日	1934年12月20日
(7) 発行済株式数	28,247,910株	10,052,129株	7,808,957株
(8) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 12.96% 株式会社みずほ銀行 3.62% 日本生命保険相互会社 3.47% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 3.31% リケンN P R従業員持株会 2.71%	リケンN P R株式会社 100%	リケンN P R株式会社 100%
(10) 直近事業年度の財政状態及び経営成績			
決算期	2025年3月期(連結)	2025年3月期(単体)	2025年3月期(単体)
純資産	154,669百万円	62,060百万円	34,034百万円
総資産	219,045百万円	81,318百万円	50,241百万円
1株当たり純資産	5,402.44円	6,173.82円	4,358.33円
売上高	170,340百万円	54,181百万円	32,632百万円
営業損益	11,807百万円	2,417百万円	△302百万円
経常利益	14,678百万円	7,413百万円	914百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	8,756百万円	6,303百万円	782百万円
1株当たり当期純利益	323.32円	627.12円	100.21円

(3) 承継する事業部門の概要

①承継する部門の事業概要

リケン、NPRの営業・技術開発・コーポレート部門です。

②承継する部門の経営成績（2025年3月期）

売上高 86,000百万円

③承継する資産、負債の項目及び金額

●リケン

流動資産	4,200百万円	流動負債	800百万円
固定資産	36,200百万円	固定負債	8,000百万円

●NPR

流動資産	2,200百万円	流動負債	2,700百万円
固定資産	18,500百万円	固定負債	1,000百万円

※2025年9月30日現在

2025年11月26日現在入手可能な情報に基づき試算しておりますので、実際に分割される金額は上記と変動する可能性があります。

(4) 会社分割後の上場会社の状況

本分割による、当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

2. リケンから熊谷機械への会社分割

本件については、株式会社東京証券取引所が定める「子会社等の合併等の組織再編行為」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

(1) 会社分割の概要

①本吸収分割の要旨

取締役会決議日（当社）	2025年11月26日（本件）
取締役会決議日（当事会社）	2026年1月29日（予定）
契約締結日	2026年1月29日（予定）
効力発生日	2026年4月1日（予定）

（注）本会社分割は、分割会社であるリケンにおいて会社法第784条第2項に規定する簡易分割に該当し、承継会社である熊谷機械において会社法第796条第1項に規定する略式分割に該当するため、各社とも、株主総会の承認を受けることなく本会社分割を行います。

②会社分割の方式

当社の完全子会社であるリケンを吸収分割会社とし、熊谷機械を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

③会社分割に係る割り当ての内容

リケンは、熊谷機械の完全親会社であるため、本会社分割において、リケンに割り当てられる株式その他金銭等はありません。

④会社分割により増減する資本金の額

会社分割により増減する資本金の額ははありません。

⑤会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

⑥承継会社が承継する権利義務

リケンの熊谷事業所における精機部品製造事業に関する資産、債務、契約その他権利義務を吸収分割契約書に定める範囲において承継いたします。

⑦債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来するリケン及び熊谷機械の債務について、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

(2) 当事会社の概要 (2025年3月31日現在)

	承継会社	吸収分割会社
(1) 名称	理研熊谷機械株式会社	株式会社リケン
(2) 所在地	埼玉県熊谷市末広四丁目14番1号	東京都千代田区三番町8番地1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小暮一行	代表取締役社長 (CEO兼COO) 前川泰則
(4) 事業内容	自動車関連部品の加工	自動車部品及びその他産業用部品の製造・販売等
(5) 資本金	10百万円	86億27百万円
(6) 設立年月日	1970年6月24日	1949年12月1日
(7) 発行済株式数	10,000株	10,052,129株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	株式会社リケン 92.6%	リケンNPR株式会社 100%

(注) 2025年11月26日現在の承継会社の大株主および持株比率は、株式会社リケン 100%となっております。

3. リケンからキャステックへの会社分割

本件については、株式会社東京証券取引所が定める「子会社等の合併等の組織再編行為」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

(1) 会社分割の概要

①本吸収分割の要旨

取締役会決議日 (当社)	2025年11月26日 (本件)
取締役会決議日 (当事会社)	2026年1月29日 (予定)
契約締結日	2026年1月29日 (予定)
効力発生日	2026年4月1日 (予定)

(注) 本会社分割は、分割会社であるリケンにおいて会社法第784条第2項に規定する簡易分割に該当し、承継会社であるキャステックにおいて会社法第796条第1項に規定する略式分割に該当するため、各社とも、株主総会の承認を受けることなく本会社分割を行います。

②会社分割の方式

当社の完全子会社であるリケンを吸収分割会社とし、キャステックを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

③会社分割に係る割り当ての内容

リケンは、キャステックの完全親会社であるため、本会社分割において、リケンに割り当てられる株式その他金銭等はありません。

④会社分割により増減する資本金の額

会社分割により増減する資本金の額はありません。

- ⑤会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

- ⑥承継会社が承継する権利義務

リケンの柏崎事業所における素形材製造事業に関する資産、債務、契約その他権利義務を吸収分割契約書に定める範囲において承継いたします。

- ⑦債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来するリケン及びキャステックの債務について、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

(2) 当事会社の概要 (2025年3月31日現在)

	承継会社	吸収分割会社
(1) 名称	株式会社リケンキャステック	株式会社リケン
(2) 所在地	新潟県柏崎市北斗町4番28号	東京都千代田区三番町8番地1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 阿部佳哉	代表取締役社長 (CEO兼COO) 前川泰則
(4) 事業内容	カムシャフトの製造、金型の設計・製造	自動車部品及びその他産業用部品の製造・販売等
(5) 資本金	2億円	86億27百万円
(6) 設立年月日	1957年10月1日	1949年12月1日
(7) 発行済株式数	400,000株	10,052,129株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	株式会社リケン 100%	リケンNPR株式会社 100%

4. NPRから日ピス岩手への会社分割

本件については、株式会社東京証券取引所が定める「子会社等の合併等の組織再編行為」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

(1) 会社分割の概要

①本吸収分割の要旨

取締役会決議日 (当社)	2025年11月26日 (本件)
取締役会決議日 (当事会社)	2026年1月29日 (予定)
契約締結日	2026年1月29日 (予定)
効力発生日	2026年4月1日 (予定)

(注) 本会社分割は、分割会社であるNPRにおいて会社法第784条第2項に規定する簡易分割に該当し、承継会社である日ピス岩手において会社法第796条第1項に規定する略式分割に該当するため、各社とも、株主総会の承認を受けることなく本会社分割を行います。

②会社分割の方式

当社の完全子会社であるNPRを吸収分割会社とし、日ピス岩手を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

③会社分割に係る割り当ての内容

NPRは、日ピス岩手の完全親会社であるため、本会社分割において、NPRに割り当てられる株式その他金銭等はありません。

④会社分割により増減する資本金の額

会社分割により増減する資本金の額はありません。

⑤会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

⑥承継会社が承継する権利義務

N P Rの岩手県一関市におけるピストンリング製造事業に関する資産、債務、契約その他権利義務を吸収分割契約書に定める範囲において承継いたします。

⑦債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来するN P R及び日ピス岩手の債務について、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

(2) 当事会社の概要 (2025年3月31日現在)

	承継会社	吸収分割会社
(1) 名称	株式会社日ピス岩手	日本ピストンリング株式会社
(2) 所在地	岩手県一関市東台14番地42	埼玉県さいたま市中央区本町東五丁目12番10号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伊藤國泰	代表取締役社長 高橋輝夫
(4) 事業内容	内燃機関用部品の製造・販売等	自動車関連製品、舶用・その他の製品の製造・販売等
(5) 資本金	4億90百万円	98億39百万円
(6) 設立年月日	1990年4月10日	1934年12月20日
(7) 発行済株式数	6,800株	7,808,957株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	日本ピストンリング株式会社 100%	リケンN P R株式会社 100%

5. N P Rから理研商事への会社分割

本件については、株式会社東京証券取引所が定める「子会社等の合併等の組織再編行為」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

(1) 会社分割の概要

①本吸収分割の要旨

取締役会決議日 (当社)	2025年11月26日 (本件)
取締役会決議日 (当事会社)	2026年1月29日 (予定)
契約締結日	2026年1月29日 (予定)
効力発生日	2026年4月1日 (予定)

(注1) 本会社分割は、分割会社であるN P Rにおいて会社法第784条第2項に規定する簡易分割に該当し、承継会社である理研商事において会社法第796条第2項に規定する簡易分割に該当するため、各社とも、株主総会の承認を受けることなく本会社分割を行います。

(注2) 本会社分割は、理研商事が当社の完全子会社となることを条件に効力を生じる予定です。

②会社分割の方式

当社の完全子会社であるN P Rを吸収分割会社とし、理研商事を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

③会社分割に係る割り当ての内容

当社は、N P R の完全親会社であり、また、効力発生日において、理研商事の完全親会社となることが予定されているため、本会社分割において、N P R に割り当てられる株式その他金銭等はありません。

④会社分割により増減する資本金の額

会社分割により増減する資本金の額はありません。

⑤会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

⑥承継会社が承継する権利義務

N P R の汎用製品等商社事業に関する資産、債務、契約その他権利義務を吸収分割契約書に定める範囲において承継いたします。

⑦債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来するN P R 及び理研商事の債務について、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

(2) 当事会社の概要 (2025年3月31日現在)

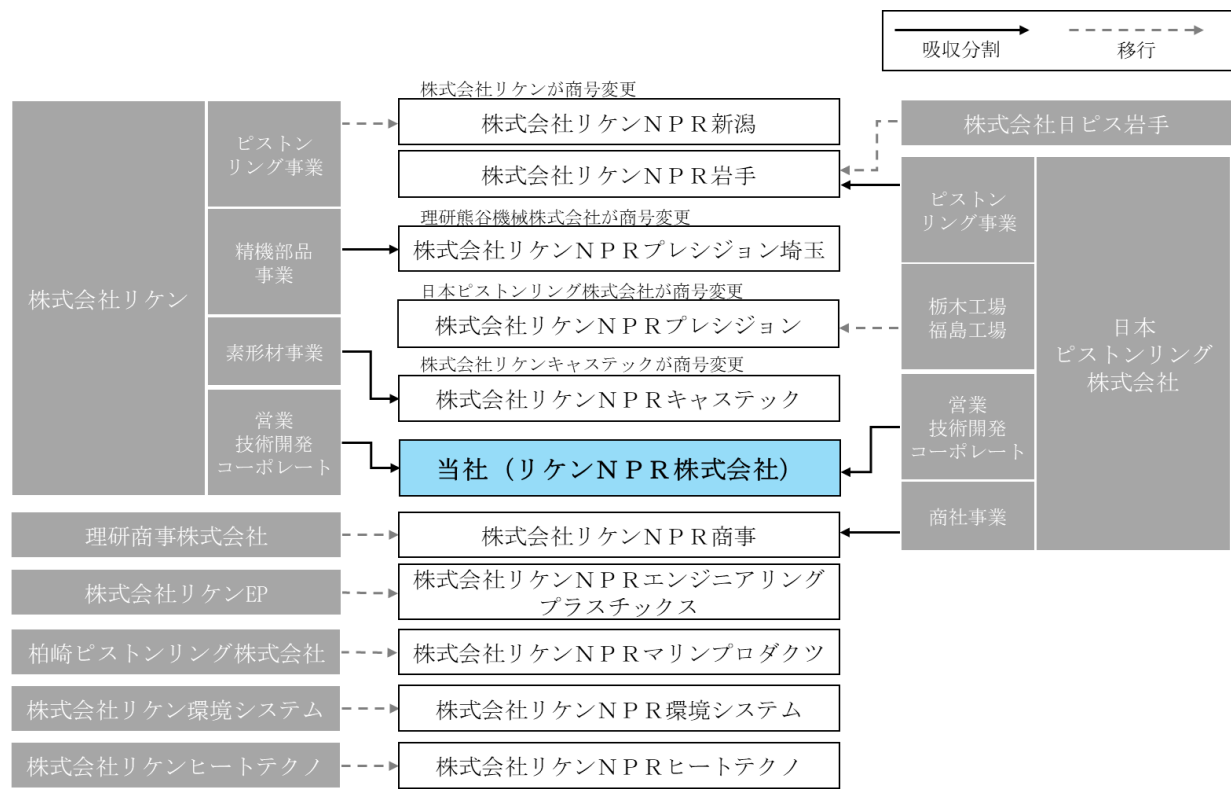
	承継会社	吸収分割会社
(1) 名称	理研商事株式会社	日本ピストンリング株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区三番町8番地1	埼玉県さいたま市中央区本町東五丁目12番10号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松本茂	代表取締役社長 高橋輝夫
(4) 事業内容	ピストンリング及び自動車関連部品の販売	自動車関連製品、船用・その他の製品の製造・販売等
(5) 資本金	50百万円	98億39百万円
(6) 設立年月日	1952年7月17日	1934年12月20日
(7) 発行済株式数	83,000株	7,808,957株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	株式会社リケン 100%	リケンN P R 株式会社 100%

IV. 今後の見通し

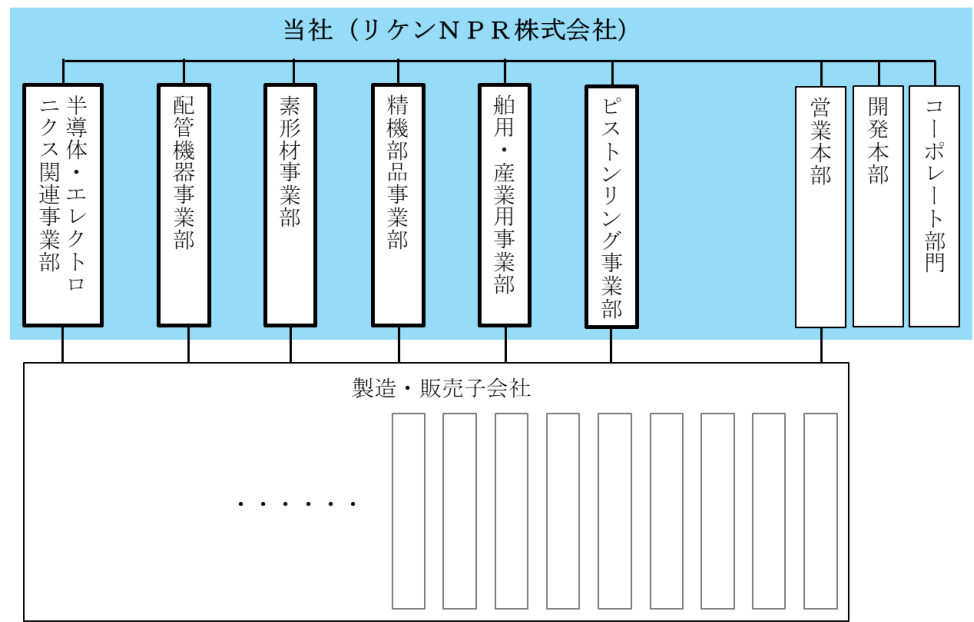
本件が当社グループの業績及び財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。

以上

別表 1. 再編内容



別表 2. 事業部体制



※事業部は、所管する事業や製品特性に応じて国内外の製造・販売子会社を傘下に置き、各事業を主導します。